

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成26年11月10日
大分県農林水産研究指導センター
水産研究部

県水産研究部の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日：11月4-7日

【海況】

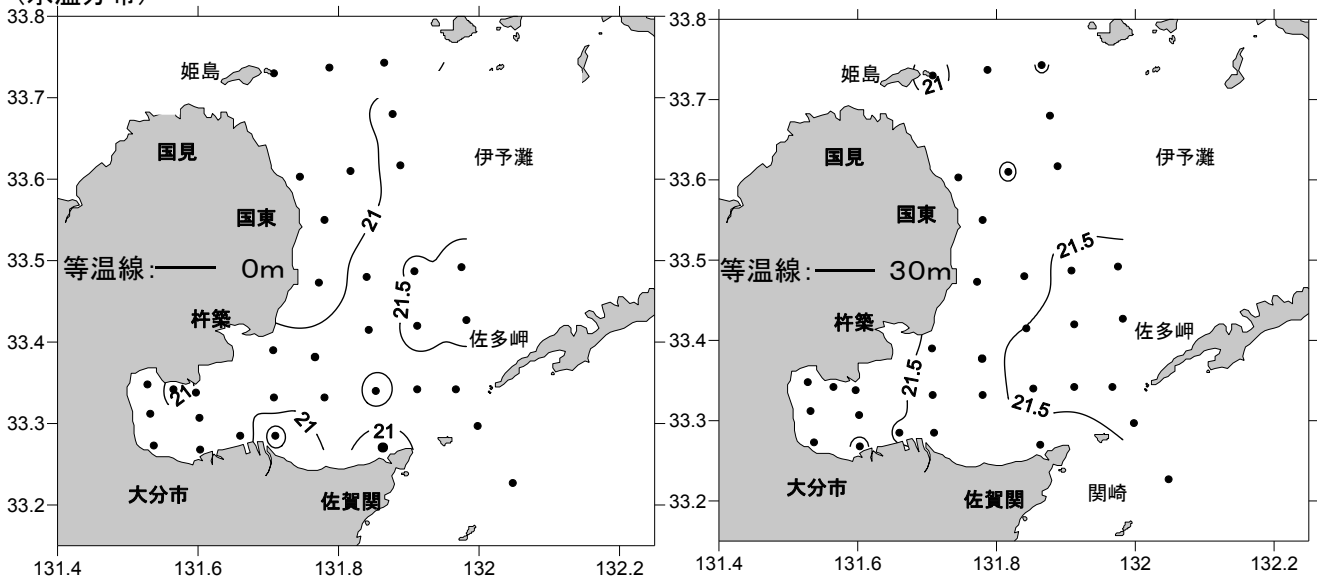
(別府湾の平均水温)

海域	水層	°C			
		今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	21.0	- 1.2	- 0.4	- 0.1
	底層(-30m)	21.6	- 1.0	±0.0	+ 0.3

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	°C			
		今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	21.1	- 1.0	- 0.2	+ 0.2
	底層(-30m)	21.4	- 0.9	- 0.1	+ 0.3

(水温分布)



表面水温分布

30m層水温分布

「海況概要」

別府湾・国東半島沖合の表層水温は20～21°C台を示した。

別府湾では平年並み(-0.1°C)、国東半島沖合でも平年並み(+0.2°C)であった。

水深30m層は20～22°C台を示した。

別府湾では、平年並み(+0.3°C)、国東半島沖合でも平年並み(+0.3°C)であった。

(黒潮情報：海上保安庁)

11月6日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は25°Cを示し、前年並み。

黒潮は都井岬でやや離岸、足摺岬沖でかなり離岸している模様。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

S26-11号

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度		
11/6	12:05	st. 7付近	大	3	2-12	濃	19.9	15

* 反応水深のうち、Bは底

